

三沢市地域公共交通会議 会議録

会議名称	平成23年度第2回会議					
開催日時	平成23年6月22日（水）13時30分～14時50分					
場 所	三沢市総合社会福祉センター 2階 多目的ホール					
出席者	会 長	小渡 章好	委 員	桑島 豊士	委 員	高橋 武志
	委 員	坂本 幸子	委 員	宮崎 倫子	委 員	田中 和男
	代理委員	三浦 清隆	委 員	小笠原 和彦	随 行	佐藤 美仁
	委 員	山田 和男	代理委員	工藤 雅則	委 員	鈴木 唯一
	委 員	山本 文彦				
	事務局	三沢市：米田政策財政部長、堀課長補佐、出戸係長、種市主事 千代田コンサルタント：松浦、清水 ITSアライアンス：若山				
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 会長挨拶 3 表 彰 式 三沢市コミュニティバス車両デザイン公募に係る受賞者表彰 (受賞者：「最優秀賞」寺田 啓一、「優秀賞」亀田 菜乃) 4 議 事 (報告事項) (1) 地域公共交通確保維持改善事業への対応について (2) 三沢市コミュニティバス第2期実証運行に係る各種調査の中間報告 (3) その他・意見交換 5 閉 会 					
会議の経過及び審議結果（概要）						
<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 会長挨拶 小渡会長挨拶 3 表彰式 三沢市コミュニティバス車両デザイン公募に係る受賞者表彰 (受賞者：「最優秀賞」寺田 啓一、「優秀賞」亀田 菜乃) <p>受賞者の一言 最優秀賞 寺田啓一</p> <p>「地方を盛り上げたいという気持ちで東京から青森に戻ってきました。三沢市民の生活、人生をポジティブに送ってもらい、そこから地域の活性化につながり、県外に出た人が戻ってきて地域が盛り上がっていければと思いますので作品を作成しました。同じ青森県内に住むものとして一緒に盛り上げて行ければと思います。」</p>						

優秀賞 亀田菜乃

「選ばれてびっくりしました。自分が乗ってみたいバスのデザインをしました。今度、友達や家族とミーバスに乗ってみたいです。」

4 議 事

(報告事項)

【(1) 地域公共交通確保維持改善事業への対応について】

事務局等から資料「報告第1号」を説明し、全会一致で了承された。

【(2) 三沢市コミュニティバス第2期実証運行に係る各種調査の中間報告】

<主な意見>

(佐藤随行)

- ・ 調査当日の利用者数が若干少ない。

(小渡会長)

- ・ 限定された日での調査結果で、ひとつの傾向値として受け取るというのはつらいところはある。

(小渡会長)

- ・ 市民からの問い合わせはどのような状況ですか。

(事務局)

- ・ ダイヤ改正をした4月1日以降に問い合わせは少しあったが、最近はほとんどなく、苦情もない。

(小渡会長)

- ・ 実証運行の継続の中で、今後、実証運行のデータを積み重ねていった方がいいだろう。

(坂本委員)

- ・ モニターで提供して欲しい情報で、病院の情報とは具体的には何か。

(小渡会長)

- ・ 例えば毎日診療していない診療科などの情報とか

(事務局)

- ・ アンケートでは来院者や患者の方々がどのような情報が必要なのかは聞いていない。

(坂本委員)

- ・ 今後改善していかなければいけないので、どのような情報を求めている、どのように情報提供ができるのかを検討していかなければいけない。

(小渡会長)

- ・ 満足度では運行間隔については改善されたとあっていいのか。

(事務局)

- ・ 満足度の算出はコミュニティバスを使わない人も含んでいる。不満・やや不満足が減っているのはいい傾向である。
- ・ 満足・やや満足の回答はあまり変化がないということについての評価は、今後分析を行っていかねばいけない。

(小渡会長)

- ・ 調査結果の報告については本会議で了承されました。

【(3) その他・意見交換】

(佐藤随行)

- ・ 三沢観光バスの紹介。循環バスを7月16日からの運行で一部変更します。
- ・ 三沢空港の飛行機の離発着に合わせて運行ダイヤを設定しています。小学生以下は無料。中学生以上は500円で一日何回でも乗降が可能。
- ・ 観光協会でチラシを作成する予定となっており、作成できしだい配布していきたい。

(小渡会長)

- ・ 一日に何回でも乗り降りが自由というのは良い。
- ・ 屋内温水プールは市の施設ですか。

(事務局)

- ・ ゴミ焼却場に隣接しています。

(小渡会長)

- ・ 子供はバスを利用しないといけない距離ですね。

(桑島委員)

- ・ 観光バスについて要請などはあるのですか。

(佐藤随行)

- ・ 要請は観光協会からあり、観光協会が例年チラシを作成し、市内はもちろん県外にも配布し利用促進を図っている。
- ・ 当社でもチラシを配布したり、ホームページで紹介したりしている。

(小笠原委員)

- ・ このバスの運行は非常にいいと思う。できたらバスの車内でチラシの配布をするなどの利用促進の対策をとってほしい。

(小渡会長)

- ・ タクシーの座席などにチラシを置いていることもあり、よくチラシをとってしまうことがある。
- ・ 寺山修司記念館、航空科学館、斗南藩記念観光村などは、三沢市外から来た人が行くにはタクシーかこの観光バスになるのですか。

(佐藤随行)

- ・ そうなります。

(小渡会長)

- ・ 駅でもわかるように情報提供しているのでしょうか。
- ・ 三沢駅でJRの切符の販売もするようになったので、駅に行く人も増えるのではないかな。駅も情報発信に活用できるのではないかな。

(小渡会長)

- ・ バスのラッピングについて今後の予定はいかがですか。

(事務局)

- ・ 現在、バスのラッピングのパターンを検討中です。時間をかけずにお披露目したい。

(小渡会長)

- ・ 亀田菜乃さんの作品は「人とまち、みんなで創る国際文化都市」という三沢市のコンセプトにあっている。市長室などにこの絵を展示してもらいたい。
- ・ ラッピングバスの運行の際には来たいと思います。

(事務局)

- ・ 三沢百石線の再再編の可能性も含めた検討。利用者数が減っているが、路線を10月1日以降は経路の変更は利用者の定着とはならないので、するべきではない。
- ・ 詳細な分析を見ながら、それぞれの路線の運行本数の増減の検討となるのではないか。
- ・ 運賃の検討では、北部と運賃格差についての検討をおこない、10月1日以降の実証運行でどの程度反映できるのかということを7、8月で検討したい。
- ・ 十鉄の調査報告をいただきながら、1ヶ月に1回程度の会議を行い、8月末には路線、ダイヤの承認していただく予定です。次回は7月末の予定。

4 閉 会

以 上